

エム・ソフト、裸眼3D映像展示サービスを開始

株式会社エム・ソフト（本社：東京都台東区、社長：小暮恭一、以下「エム・ソフト」）は、3Dメガネを必要としない、裸眼3Dディスプレイを用いた映像展示サービスを開始します。

■裸眼3D映像展示をワンストップで提供

裸眼3D映像の制作から展示まで、一貫したサービスを提供します。

《映像制作》

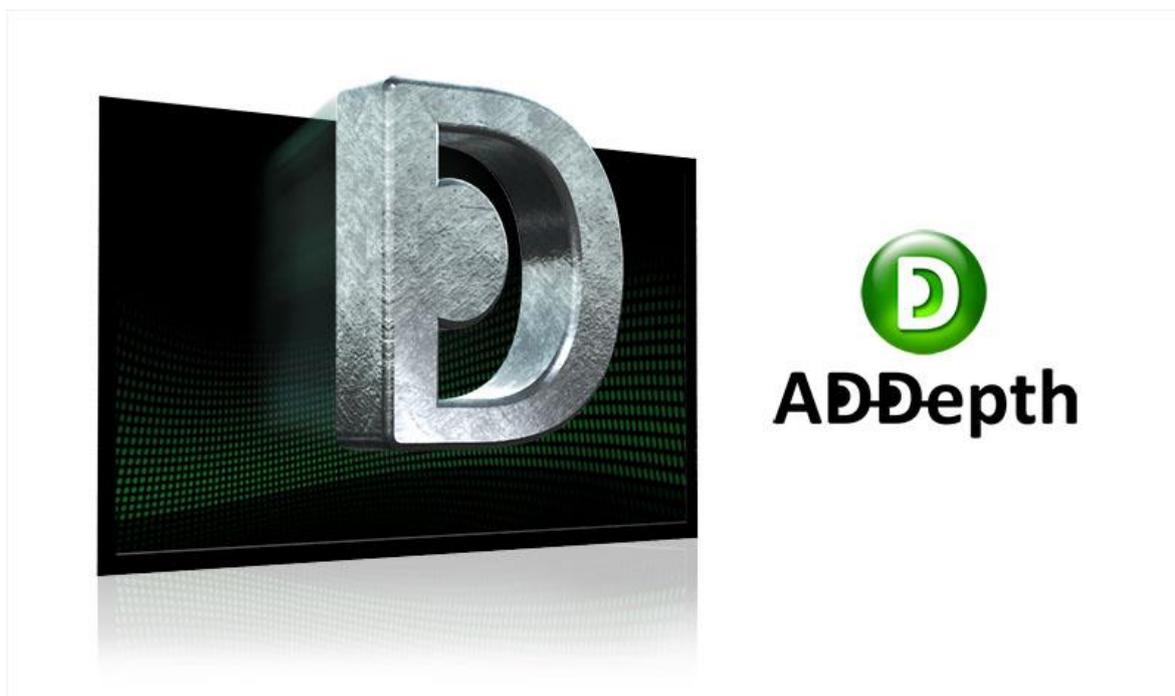
2D3D変換システム「RayBrid ADDepth（レイブリッド アデプス）」により、お客様のコンテンツをもとに、高品質な3D映像を短期間で制作します。

「RayBrid ADDepth」は、簡易的な手順で高品質な2D3D変換を行うシステムでエム・ソフトが2013年に特許を取得しています。

《展示》

高品質な裸眼3Dディスプレイ（50インチ4K解像度）を、ご要望の期間・場所に合わせて、設置・提供します。

エム・ソフト独自の技術による最先端の3D映像と、メガネ不要の3Dディスプレイの組み合わせによるこれまでにない訴求効果を、ワンストップで実現します。



■メガネ不要！ストレスフリーな立体映像体験

これまで3D映像といえば、3Dメガネを使用して視聴していましたが、本サービスでは、高品質な3D映像を、メガネ無しで視聴できます。

映像展示の際に、3Dメガネの配布・回収・メンテナンスが不要になり、発信者と受け手双方にとってストレスの無い方法であるため、映像展示や広告における活用シーンが拡がり、大きな効果が期待できます。

■東京国立博物館で国内初展示

東京国立博物館の特別展「キトラ古墳壁画」に同時開催される「飛鳥—キトラ2016—」にて、本サービス第一弾となる藤原京の紹介映像を、裸眼3Dディスプレイで映像展示します。

場所：東京国立博物館（上野公園） 表慶館

期間：2014年4月22日(火)～2014年5月18日(日)

時間：9：30～17：00

（ただし、金曜日は20：00まで、土・日・祝休日は18：00まで）

休館日：5月7日(水)、5月12日(月)



今後、エム・ソフトは、裸眼3D映像を各種の広告・展示会における、新しいメディア・媒体として、独自のソリューションを提供・推進してまいります。

お問合せ先：

株式会社エム・ソフト 03-5807-2300（代表）

関連リンク：

株式会社エム・ソフト	http://www.msoft.co.jp/
RayBrid ADDepth	http://www.raybrid.com/addepth/
特別展 キトラ古墳壁画	http://kitora2014.jp/
飛鳥—キトラ2016—	http://kitora.asukamura.jp/

以 上